

令和7年度第2回 少年自然の家運営委員会

日 時 令和8年2月20日(金) 午後2時
場 所 水戸市少年自然の家 小研修室

次 第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 報 告
 - (1) 令和7年度利用状況について
 - (2) 令和7年度主催事業について
- 4 協 議
 - (1) 令和8年度運営方針(案)について
 - (2) 令和8年度事業計画(案)について
- 5 その他
- 6 閉 会

3 報告

(1) 令和7年度利用状況について

ア 滞在日数別利用状況

滞在日数別利用者数				実人数	延人数	稼動日数
1日	1泊2日	2泊3日	3泊4日以上			
4,827	6,403	549	60	11,839	19,619	203

イ 対象別利用状況

対象	幼・保	小学校	中学校	少年団体	その他	合計
団体数	21	67	7	25	72	192
実人数	819	4,829	598	1,442	4,151	11,839

ウ 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
団体数	12	18	24	19	19	26
実人数	536	1,247	1,318	1,304	731	1,331
月	10月	11月	12月	1月		
団体数	28	22	17	7		
実人数	1,941	1,407	1,291	733		

エ 年度別利用状況

年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (見込み)
団体数	90	122	151	175	219	224
実人数	5,013	7,587	8,392	8,972	12,622	12,733
延人数	5,896	10,184	13,813	15,611	21,875	21,525

(2) 令和7年度主催事業について

※ /は、中止、延期した事業

行事名	期日	人数	内容等
四季の体験学習① (市森林公園共催)	5月17日(土)	募集 小学4～6年生 50名 応募 28名 参加 27名 (男10名, 女17名)	地元の農家の方に指導を受けながら、四季を通して、田植え・稲刈り・収穫を体験し、食への感謝や自然の大切さ、そして協力し合う心を育てる。 ・田植え体験
ウォーターロケットプロジェクト①	6月29日(日)	募集 小学4～中学生 30名 応募 26名 参加 26名 (男21名, 女5名)	ペットボトルロケット制作を通して、ロケットが飛ぶ仕組みを学び、創意工夫しながら作る、もの作りの面白さを学ぶ。また、宇宙や航空などの科学技術への興味関心を育む。 ・基本形ロケット製作
サマーキャンプ	7月24日(木) ～7月25日(金)	募集 小学4～6年生 36名 応募 110名 参加 36名 (男18名, 女18名)	野外活動等を通して、自然に親しみ、心身を鍛練するとともに、初めて出会う参加者相互が交流を深め、協力する大切さやお互いを思いやる心を育む。 ・屋外施設見学 ・キャンプファイヤー
ウォーターロケットプロジェクト②	8月3日(日)	参加 21名 (男16名, 女5名)	・パラシュート付きロケット製作
家族で宇宙探検	8月16日(土) ～8月17日(日)	募集 小学4～6年生とその家族 14家族 応募 36家族 109名 参加 41名 (男20名, 女21名)	ペットボトルロケット制作や宇宙ロケットの解説及び天体観測等の活動を通し、宇宙の大きさに触れ、子どもたちの知識を広げ、好奇心を刺激し、科学や天文への興味を育む。 ・ウォーターロケット製作 ・天体観測
ウォーターロケットプロジェクト③	9月28日(日)	参加 20名 (男15名, 女5名)	・ダブルタンク式ロケット製作

行事名	期日	人数	内容等
四季の体験学習② (市森林公園共催)	10月5日(日)	参加 27名 (男10名, 女17名)	・稲刈り
四季の体験学習③ (市森林公園共催)	10月26日(日)	参加 27名 (男10名, 女17名)	・収穫祭(餅つき体験)
秋の味覚狩り	11月9日(日)	募集 小学生とその 家族 12家族 応募 32家族 95名 参加 36名 (男12名, 女24名)	自然観察や秋の作物を 収穫する活動を通して, 秋の自然や味覚を満喫 し, 親子の心のふれあ いを深める。 ・りんご狩りと焼きりん ごバナラアイス添え作り
ウォーターロケットプロジェクト④	11月22日(土)	参加 16名 (男13名, 女3名)	・二段式ロケット製作
家族でクリスマス リース作り	11月29日(土)	募集 小学生とその 家族 10家族 応募 16家族 52名 参加 33名 (男10名, 女23名)	自然の家周辺で採取し た材料などを使ってリ ースを作成することに より, コミュニケーショ ンの場を設け, 親子の 絆を深める。
スターハウス	12月13日(土) ～12月14日(日)	募集 小学4～6年 生とその家族 8家族 応募 17家族 参加 8家族 25名 (男8名, 女17名)	専任講師の指導のもと, 参加者が実際に, 冬の天 体や星座を観察し, 自然 の美しさに触れるとと もに, 科学に対する興 味・関心を高める。また, 親子で一緒に楽しみ, 交 流や絆を深める。
家族で門松作り	12月20日(土)	募集 小学生とその 家族 10家族 応募 29家族 89名 参加 30名 (男10名, 女20名)	竹を切ったり, 飾付を 考えたり家族力をあわ せて行うことで, 親子 でのコミュニケーション の場を設け, 親子の 絆を深める。
家族でじゃがバター	1月24日(土)	募集 小学生とその 家族 10家族 応募 11家族 37名 参加 33名 (男16名, 女17名)	家族でかまどでホイル に包んだじゃがいもを 焼き, 手作りしたバター をのせて, じゃがバター を楽しむことにより, コミュニケーションの場 を設け, 親子の 絆を深める。

行事名	期日	人数	内容等
ネイチャーデイキャンプ①(家族でキャンプめし)	2月14日(土)	募集 小学生とその家族 8家族 応募 10家族 32名 参加 25名 (男 13名, 女 12名)	親子で丸型飯ごうを使った調理活動に取り組むことで, 親子でのコミュニケーションの場を設け, 親子の絆を深める。
ネイチャーデイキャンプ②(家族でキャンプめし)	3月14日(土) 予定	募集 小学生とその家族 8家族 応募 11家族 35名 参加予定 25名 (男 10名, 女 15名)	親子で丸型飯ごうを使った調理活動に取り組むことで, 親子でのコミュニケーションの場を設け, 親子の絆を深める。

4 協議

(1) 令和8年度運営方針（案）について

ア 運営方針

近年、自然に親しむ機会が減少しつつある子どもたちに、里山の自然の中で野外活動を体験させるなどして、情操や社会性を豊かにするとともに、生命や自然を尊重し、環境を大切にすることを育てる。

また、集団生活により、社会生活に必要な規律・友愛・協同・奉仕の精神を育て、未来をリードする心豊かな青少年の育成に努める。

イ 利用促進方策について

子どもたちの心身ともに健やかな成長に向けて、地域特性を生かしたプログラムを展開し、自然体験活動の拠点としての機能充実に努めるとともに、関係団体との連携によりさらなる利用者数の増加を図る。

施策の方針と取組の柱

- 現代的な教育課題への対応
 - ①体験活動プログラムの充実
 - ②野外教育の充実
 - ③人間関係づくりなど重要課題への対応
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ①立地資源を生かした特色ある事業展開
 - ②地産地消の推進
 - ③天体観測の推進
- 利用校，利用対象の拡大
 - ①周知・利用の拡充
 - ②研修の充実
 - ③受入環境の充実
- 関係団体等との連携強化
 - ①自然体験コーディネート機能の強化
 - ②人的資源の活用

ウ 事業について

利用促進方策に掲げる四つの方針や各方針に掲げる取組の柱，さらには利用者からの要望などを踏まえながら，事業の強化・充実に努めていく。

- 現代的な教育課題への対応
 - ・コミュニケーション能力を高めるグループワークの実施
 - ・試練，チャレンジの機会を与える体験活動の実施
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ・地元農産物の栽培体験や調理体験事業の実施
 - ・地域食材を活用した食事の提供
 - ・天体観測事業の推進
- 利用校，利用対象の拡大
 - ・ホームページ等の充実
 - ・周知範囲の拡大（高等学校，大学，行政機関等）
 - ・所外での出前講座等の実施
- 関係団体等との連携強化
 - ・青少年育成関係団体が行う研修会等の積極的な誘致
 - ・発明クラブなどの各団体とのネットワークの構築

・地域団体等との連携による事業の実施

(2) 令和8年度事業計画（案）について

ア 主催事業

行事名	期日	内容等	自然 野外	科学 創作	地域 連携	事業対象	
						子ども	親子
<p>地域連携事業</p> <p>四季の体験学習 （市森林公園との共催）</p>	<p>① 田植え 5月16日（土）</p> <p>② 稲刈り 10月3日（土）</p> <p>③ 収穫祭 10月25日（日）</p>	<p>地元の農家の方に指導を受けながら、四季を通して、田植え・稲刈り・収穫を体験し、食への感謝や自然の大切さ、そして協力し合う心を育てる。</p>	○		○	○	
<p>ウォーターロケットプロジェクト （ステージⅠ～Ⅳ）</p>	<p>① 6月21日（日）</p> <p>② 8月2日（日）</p> <p>③ 9月27日（日）</p> <p>④ 11月22日（日）</p>	<p>ペットボトルロケット制作を通して、ロケットが飛ぶ仕組みを学び、創意工夫しながら作る、もの作りの面白さを学ぶ。また、宇宙や航空などの科学技術への興味関心を育む。</p>		○		○	
<p>サマーキャンプ</p>	<p>7月23日（木）～24日（金）</p>	<p>野外活動等を通して、自然に親しみ、心身を鍛練するとともに、初めて出会う参加者相互が交流を深め、協力する大切さやお互いを思いやる心を育む。</p>	○			○	
<p>家族で宇宙探検</p>	<p>8月15日（土）～16日（日）</p>	<p>ペットボトルロケット制作や宇宙ロケットの解説及び天体観測等の活動を通し、宇宙の壮大さに触れ、子どもたちの知識を広げ、好奇心を刺激し、科学や天文への興味を育む。</p>	○	○			○
<p>地域連携事業</p> <p>秋の味覚狩り</p>	<p>11月8日（日）</p>	<p>自然観察や秋の作物を収穫する活動を通して、秋の自然や味覚を満喫し、親子の心のふれあいを深める。</p>	○		○		○

行事名	期日	内容等	自然 野外	科学 創作	地域 連携	事業対象	
						子ども	親子
親子創作事業 家族でクリスマスリース作り	12月6日(日)	自然の家周辺で採取した材料などを使ってリースを作成することにより、コミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。		○			○
スターハウス	12月12日(土) ～13日(日)	専任講師の指導のもと、参加者が実際に、冬の天体や星座を観察し、自然の美しさに触れるとともに、科学に対する興味・関心を高める。また、親子で一緒に楽しみ、交流や絆を深める。	○	○			○
親子創作事業 家族で門松作り	12月20日(日)	竹を切ったり、飾付を考えたり家族力をあわせて行うことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。		○			○
親子調理事業 家族でじゃがバター	1月23日(土)	家族でかまどでホイルに包んだじゃがいもを焼き、手作りしたバターをのせて、じゃがバターを楽しむことにより、コミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。	○	○			○
親子調理事業 ネイチャーデイ キャンプ	① 2月13日(土) ② 3月13日(土)	親子で丸型飯ごうなどを使った調理活動等に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。	○				○

イ 共催事業

行事名	期日	内容等	自然 野外	科学 創作	地域 連携	事業対象	
						子ども	親子
ヤマネ&リリー マルシェ 共催団体 (株)ウォーターリリー 山根自治連合会	1月 (計画中)	地域団体等が集う マルシェで、少年自然 の家の紹介や、活動プ ログラムの体験コー ナーを実施する。			○	○	○

ウ 体験活動プログラム出前事業

行事名	期日	内容等	自然 野外	科学 創作	地域 連携	事業対象	
						子ども	親子
体験活動プログ ラム出前事業	通年	少年自然の家の体 験活動プログラムを、 希望に応じ、所外で実 施する。			○	○	○